

令和6年10月11日

各位

鏡野町総合政策室長

回答書

鏡野町第3次総合計画策定支援業務委託に係る事業者選定プロポーザルの質問について回答します。

記

質問事項	回答
(質問該当箇所) 仕様書6-(3) 住民ワークショップ (質問内容) ①ワークショップの規模（ファシリテーターの人数、テーブル数）はどの程度を想定していますか。 ②ワークショップ参加メンバーは地域の代表等が出席されるイメージですか。あるいは一般公募でしょうか。 ③ワークショップの議題は、まちの将来像に関する「アイデア出し」と考えてよいですか。	① 最大4会場を検討しています。各回、1テーブル5～6人として2～3テーブルを想定しています。人数の関係で会場を統合する可能性もあります。 ② 地域の代表及び一般公募による合同メンバーを想定しています。 ③ お見込みのとおりです。
(質問該当箇所) 仕様書6-(4) 地区懇談会の実施支援 (質問内容) ①座談会は「実績報告と町政全般の意見聴取」とありますが、総合計画の策定作業に先立ち課題出しとして実施するイメージでしょうか。あるいは町政報告と総計に限定しない質疑になるのでしょうか。 ②座談会において、ファシリテーターの役割はどのように想定されますか。	① 町民アンケートから洗い出しされた課題に対する「未来志向」の意見聴取を想定しています。 ② 採点基準表の「③本業務に係る個別の提案」に公開されているとおり、ご提案ください。

(質問該当箇所) 仕様書 2 ページ 住民意識調査 (質問内容) スケジュールの住民意識調査について、令和 6 年度実施または 7 年度実施のどちらを想定しているか。	6. (1) (2) は令和 6 年度実施を想定していますが、計画策定を行う上で総合的に判断し、よりよいと思われる提案をお願いします。
(質問該当箇所) 要領 4 ページ 審査方法について (質問内容) 審査の採点基準があれば教えてください	基準につきましてはホームページに掲載しましたのでご確認ください。
(質問該当箇所) ①鏡野町第 3 次総合計画策定支援業務仕様書 6. 住民意識調査等 (2) 小中学生意識調査及びアンケート調査について ②鏡野町第 3 次総合計画策定支援業務仕様書 1 2. 成果品 (1) ～ (4) について (質問内容) ①小中学校の対象学年と人数を教示いただきたい。 ②成果品について W o r d データ及びデザイン・編集を行ったイラストレータのデータを納品する形でよろしいでしょうか。	① 対象学年と人数は小学生 4, 5, 6 年 (3 3 4 名)、中学生 1, 2, 3 年 (3 0 7 名)。アンケート内容については町にて設問を作成します。 ② お見込みのとおりです。